

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【100】

2. 日時：令和4年2月24日 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、岩崎安全審査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他14名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:09	規制庁イワサキですおはようございます。それではですね本日の島根号機の設工認の医療電源設備に関するヒアリングを始めたいと思います。それでは早速ですけれども中部電力の方から説明をお願いします。
0:00:29	はい。中国電力の尾川です。
0:00:31	それでは非常用発電装置の出力決定に関する説明書及び補足説明資料の方についてご説明をさせていただきます。まず資料確認の方からお願いいたします。
0:00:43	資料としましては4種類ございます。まず、N-Sにハイフォンオカ 아이폰055、こちらが指摘事項に対する回答整理表となっております。
0:00:54	後半部分に適正化リストも付けております。
0:00:58	続きまして、N-Sに配本。1配本073か。甲斐01、こちらが説明書本文になります。続きまして
0:01:09	末尾に、甲斐01括弧1ついたものこちらが説明書の比較表になります。
0:01:15	続きまして4種類目ですが、N-Sに配本補-012回01、こちらが補足説明資料になります。以上4種類ですが、
0:01:25	お手元におそろいでしょうか。
0:01:30	宮崎です。そろってますちょっとヨシザキの方はちょっと一瞬資料取りに抜けたのでちょっと待ってもらってもいいですか。すみません。
0:01:43	中国電力尾川です。承知いたしました。
0:02:54	あ、規制庁イワサキですあごめんなさいそれでは説明をお願いします。
0:02:59	はい。それでは説明の方、続けさせていただきます。まず、コメント回答なんですけども、コメント回答以外で記載の適正化を行った箇所が1ヶ所ございますので最初に説明させていただきます。
0:03:14	回答整理表の方で、8ページの方をお願いいたします。
0:03:20	回答整理表の一番最後のページ8ページですけども、ナンバー38となっている箇所ですが、こちらにつきましては、説明書の方の33ページの図中の記載になるんですけども、
0:03:33	常設代替交流電源設備の必要最大容量の記載に関しまして、容量の単位がキロワットとなるところが、黄色が抜けましてワットとなっておりますので、誤記の方修正をさせていただきました。
0:03:46	適正化に関しましては以上となります。
0:03:49	続きましてコメント回答の方に移らせていただきます。
0:03:53	回答整理表1ページに戻っていただきまして、指摘指導、指摘事項につきまして順番にご説明をさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:02	コメントとしましては、説明書本文に対するものと、補足説明資料に対するものがございます。まず、説明者本分のコメント回答としまして、1 から 5、
0:04:14	及び、14 から 16 の方を説明させていただきまして、その後、補足説明資料のコメント回答としまして、No.6 からNo.13 の方説明をさせていただきたいと思いません。
0:04:26	それでは、ナンバー1 から始めさせていただきます。
0:04:30	ナンバー1 ですが、コメントとしましては、
0:04:34	緊急時対策所用発電機が、技術基準規則の何条に基づくものであるのか、77 条の適用どうかということに関するコメントです。
0:04:43	回答としましては規格表の方で説明をさせていただきたいと思えます。
0:04:48	比較表の 5 ページをお願いいたします。
0:04:54	比較表 5 ページですが、緊急時対策所用発電機については、
0:05:00	77 条の通信連絡設備であります、緊急時対策所内の通信設備に対する給電も考慮した設備でありますことから、
0:05:10	こちらに 77 条に基づくところを記載いたしました。
0:05:15	本コメントに対する回答は以上です。
0:05:18	続きましてナンバー2 になります。
0:05:22	こちらについては、説明書の文章の表現に関するコメントでして、回答としましては、比較表の 7 ページになります。
0:05:33	比較表 7 ページの中ほどですが、
0:05:36	今回は、原子炉補機代替冷却系へ接続することでという表現で記載をしておりましたが、常設設備からの給電であることを考えますと、あえて、
0:05:48	接続することでといったような表現がちょっとなじまないというふうに考えまして、記載のほうを削除いたしております。
0:05:55	合わせまして給電先としては、
0:05:58	設備名称とする方が良く考えまして、原子炉補機代替冷却系ではなく、設備名称であります移動式代替熱交換設備ということで、名称の方を修正をいたしました。
0:06:11	本コメントに対する回答は以上です。
0:06:14	続きましてコメントNo. 3 です。
0:06:17	こちらについては、
0:06:18	適用規格で、比較表の備考欄で等というふうに記載しておりましたところを明確に記載をいたしました。
0:06:26	比較表の 11 ページから 12 ページにかけてになります。11 ページの方をお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:35	比較表の 11 ページから 12 ページにかけての備考欄ですが、
0:06:40	こちらの方に、メタクラ、労働センター、コントロールセンターについてそれぞれ適用している規格の方を明確に記載をいたしました。
0:06:49	本コメントに対する回答は以上です。
0:06:53	続きましてナンバー4 になります。
0:06:56	こちらについては、非常用ディーゼル発電機の負荷としまして、その他非常用負荷としていることについて内訳を説明するようにということのコメントです。
0:07:07	回答としましては比較表の
0:07:09	25 ページから 28 ページに記載しております。負荷リストの中で、記載をし、いたしました。
0:07:16	比較表の 25 ページ。
0:07:19	ハラをお願いいたします。
0:07:23	25 ページから、ディーゼル発電機の負荷を記載しておりますが、B系、A系とB系、比べましてB系の方が負荷が多いので、B系の方で説明をさせていただきたいと思います。
0:07:34	資格表の 26 ページをお願いいたします。
0:07:39	26 ページは、ディーゼル発電機の発電所を安全に停止させるために必要な負荷のリストになります。
0:07:48	その他負荷の主なものとしましてはここに記載しました通り、燃料プール冷却ポンプ、燃料プール水括弧SA、モニタリングポスト、
0:07:58	通信連絡設備、地下水位低下設備があります。こちらについて記載をいたしました。
0:08:05	またここで記載しました。燃料プールの監視設備としましては、直流負荷もありますので、直流負荷については、
0:08:13	その上のところにあります、蓄電池を充電器から給電をしておりますので、充電器の方にも、内訳のほうに記載をいたしました。
0:08:23	これらにつきましては、28 ページの方にもあります。工学的安全施設の作動時に必要な負荷と共通な負荷になりますので、
0:08:33	28 ページの表の方にも同様の負荷を記載をいたしております。
0:08:39	このほか、
0:08:40	発電所を安全に停止 3 させるための負荷としまして主なものは、タービンの補機系、発電機の補機系とあります。また、工学的安全施設の作動に必要な負荷としましては、
0:08:52	可燃性ガス濃度制御ブロー、ハウ酸水注入ポンプ等ありますので、それぞれ注記のほうで記載をしております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:01	また、HPCSのディーゼル発電機の方にも、その他非常用負荷という記載がありましたので内訳を記載をいたしました。
0:09:10	比較表で 34 ページになります。
0:09:17	比較表 34 ページの方で、こちらがHPCSのディーゼル発電機の負荷リストになります。
0:09:24	その他負荷としましては、高圧炉心スプレイポンプの空調機関係がありますので、主な負荷としまして、こちらの方を内訳を記載をいたしました。
0:09:36	本コメントに対する回答は以上となります。
0:09:40	続きましてコメントのナンバー5。
0:09:43	及びリストのちょっと順番を飛ばしますけどもNo.1056 について説明をさせていただきたいと思います。
0:09:51	まずナンバー5の方なんですけども、可搬型直流電源設備として使用する、常設充電器の対象についてです。
0:10:00	こちらについては、
0:10:02	説明書の中で、どの充電器を常設充電器と定義しているのかというところを明確にいたしました。
0:10:09	比較表の方で、20 ページ、41 ページ 42 ページになります。
0:10:15	コメントがありました箇所は 41 ページの方でしたけども、20 ページの方が先に常設重電機という表現がありましたのでこちらで反映をしております。
0:10:25	企画書の 20 ページの方をお願いいたします。
0:10:30	比較表 20 ページの方、こちら、黄色でハッチングしている箇所ですけども、本文中と、備考欄に、常設充電器と定義する充電器についてを記載をしております。
0:10:43	具体的には、ABワン 115V系充電器、括弧SA、
0:10:48	SEを 115V系充電器、
0:10:51	230V系充電器括弧常陽の 3 台になります。
0:10:56	これらの充電器については比較表の 41 ページ 42 ページの方にも記載を見直しております。すいません。比較表の 41 ページの方をお願いいたします。
0:11:10	比較表 41 ページの備考欄になりますけども、
0:11:15	こちらの方に常設充電器の記載をしております。
0:11:20	また、42 ページの方ですが、こちらは高圧発電機車の負荷リストのほうになりまして、この中でも識別を行っております。
0:11:31	負荷リスト中の充電器及び 42 ページの下部にあります注記の 3 としまして、
0:11:39	可搬型直流電源設備と使用しとして使用する、常設充電器である旨を記載をいたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:47	また、可搬型直流電源設備として使用する場合は、代替所内電気設備を経由した給電になるため、そのための負荷も包含していることを明確にする。
0:11:58	ことから、41 ページの方に、ダイタイショナイ電気設備の給電も考慮しているところの旨を記載をいたしました。
0:12:08	続きまして、
0:12:09	コメントの 1056 に関してです。
0:12:13	こちらにつきましては、42 ページの負荷リスト、比較表 43 ページの積算イメージの生保、
0:12:21	あと、
0:12:22	機器名称の整合に関するコメントです。
0:12:25	これら、記載を見直しております。
0:12:30	従前高圧発電機車では、起動順序特に明記をしておりませんでした。起動順序を想定しまして、
0:12:37	こちらの負荷リストと、積算イメージの整合を図っております。
0:12:43	また、この変更に合わせて、これまで、
0:12:46	その他必要な負荷としていたものについて、黄色でハッチングしております。大体社内電気設備負荷、非常用所内電気設備負荷、
0:12:56	計装設備の三つに分割して起動順序の方を設定をいたしました。
0:13:02	器計装設備につきましては、
0:13:05	注記の 4、
0:13:07	各表で 43 ページになりますけども、
0:13:10	注記の 4 としまして、工認設備名称に見直しを行っております。
0:13:16	本コメントに対する回答は以上です。
0:13:20	続きまして、
0:13:21	コメントのナンバー14 になります。
0:13:25	こちらは、ガスタービン発電機の出力根拠特性 2 の説明についてです。
0:13:31	比較表の 36 ページの方に記載を行いましたので、比較表 36 ページをお願いいたします。
0:13:41	比較表 36 ページ、柏崎の方は、マスキングになっておりますが、この特性と異なりまして、島根の方のガスタービン発電機については、
0:13:51	70 度で定格出力、4800kW が出力可能な設計としております。
0:13:58	以上が、説明書の本文に関するコメント回答となります。
0:14:04	引き続きまして、補足説明資料に対するコメントの回答のご説明をさせていただきます。
0:14:13	コメントの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:14	ナンバー6 からになります。
0:14:17	こちらは非常用ディーゼル発電機の負荷としまして、系とB系で違いがあるのでその相違について説明をするようにというコメントです。補足説明資料で、
0:14:29	429 ページをお願いいたします。
0:14:40	補足説明資料、429 ページの方で、ディーゼル発電機の負荷のリストを記載をしております。
0:14:48	こちらでA系とB系に違いがある箇所について注記を行いました。
0:14:55	RHRのポンプにつきましてはB系の方に、
0:14:59	BRHRとACRHR2 台あるのでそれぞれ容量が異なっているものになります。
0:15:06	その下のところで、蓄電池を充電器につきましては、こちらで想定する充電器の数に違いがありますので、容量が異なるものとなっております。
0:15:18	なおこの表につきましては、本文の説明書の方にも同様の表がございますのでそちらの方も合わせて修正を行っております。
0:15:28	本コメントに対する回答は以上となります。
0:15:32	続きまして、コメントのナンバー7 になります。
0:15:36	こちらは、
0:15:38	ガスタービン発電機の想定負荷として、長期TBで考慮していないものをどう追加しているのか、考え方と結果について説明するようにと。
0:15:48	いうところのコメントでした。
0:15:50	回答としましては補足説明資料の 447 ページ、448 ページ。
0:15:57	二つになります。
0:16:01	補足説明資料の 447448 で、448 の方で、
0:16:08	長期TBで想定していない負荷のうち、エヌ・ピー・シーへ最も大きい負荷としまして、LPCSを、を起動させることを考え、想定事象のほうを整理をし直しました。
0:16:20	結果としましては、447 ページの方の表に記載をしております。
0:16:27	447 ページの表の方で、表の右側に 2 行を追加いたしまして、①としまして、
0:16:36	その想定の際に増加する負荷、②としまして、減少する負荷の欄を設けて、識別を行いました。
0:16:47	LPCSを起動させるという想定のため長期TBで使用しているRHRが機能喪失するということを考えまして、注水をLPCS冷却については、RHRで行うということを想定いたしております。
0:17:02	そのため、減少する負荷としましては、長期TBで使用している、RHRポンプ 2 台合計しまして、1082kWが減少すると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:14	増加する負荷としましては、LPCS、RHRSRのほか、表の中で丸がついてい ますものを起動すると想定しまして、増加する不可能。
0:17:25	合計容量としては、1079kWと、
0:17:28	ということでこの二つの数値を比較しまして、減少する負荷容量の方が大きい ので、長期TBの想定で問題ないということを示したものになっております。
0:17:40	日本コメントに対する回答は以上です。
0:17:43	続きまして、補足説明資料の、皮膚関連に関する衛生御説明になりますの で、説明者の方をお答えいたします。
0:17:55	中国電力の美幸です。
0:17:57	それは、皮膚関連に関してのコメント回答を行います。
0:18:03	コメント回答資料一番、
0:18:06	から説明させていただきます。
0:18:09	コメントNo.8 番については、表 3-1 に、
0:18:13	関する質問になります。
0:18:16	補足説明資料 504、454 ページを、
0:18:20	ご覧ください。
0:18:23	こちらは、皮膚対策必要な電気盤のフローに沿って選定した結果を示して おります。
0:18:31	こちらの方で、
0:18:36	ニュース、
0:18:37	R/Bコントロールセンターについて、
0:18:42	安全重要安全施設N-Sアンリユウの
0:18:46	電力供給に係る電気盤への注意 2.5メートル以内に設置されている電気盤 であるということで選定されていますので、
0:18:56	どの電気盤からの距離であるかということ、
0:18:59	表に追記しております。
0:19:02	また、
0:19:03	補足説明資料 146 ページを、
0:19:07	ご覧ください。
0:19:14	こちらで、
0:19:15	コントロールセンター同士の配置を示しておりますけども、そちらの方にも、
0:19:22	対象分から 1.6メートルである旨を追記しております。
0:19:29	続きまして、コメントナンバー9 番について説明いたします。
0:19:34	コメントNo.9 番は、
0:19:36	表 4-6-1 に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:38	反するものです。
0:19:39	ページ番号、通し番号で、
0:19:43	補足説明資料 500 ページをご覧ください。
0:19:51	こちらは、
0:19:52	チーフ試験条件及び試験結果を示す表になります。
0:19:57	こちらの中で、目標とするアークエネルギーの、
0:20:00	値として、
0:20:01	記載している数値について、
0:20:04	注記を追加しております。
0:20:07	注記として、
0:20:08	今日 6-3、誤差を考慮した場合における、
0:20:12	最大のアークエネルギー値を記載というものを追記しております。
0:20:21	続きまして、
0:20:23	コメントNo.10 について回答いたします。
0:20:27	コメントNo.10 は、図 6-6 に関するものです。
0:20:31	補足説明資料 519 ページをご確認ください。
0:20:39	こちら、
0:20:41	こちらに、
0:20:43	図 6-5、今、最小時間設定と、
0:20:47	図 6-6 は今の最初、最大時間設定に関する記載をしております。
0:20:53	もちろんあの中に、
0:20:55	それぞれ枠、
0:20:57	エネルギーの閾値とタイマーの閾値に関しての記載がわかるように追記をいたしました。
0:21:05	同様に、
0:21:06	補足説明資料 574、575 ページの方にも、同じ図がありますので、
0:21:14	同様に追加しております。
0:21:20	続きまして、コメントNo.11 について回答いたします。
0:21:26	補足説明資料、
0:21:28	通し番号で 461 ページをご覧ください。
0:21:37	図 3-3 として、
0:21:39	寄付対策が必要な電気盤の系統図を示しております。
0:21:43	こちらの系統図として、
0:21:46	示している。
0:21:47	対策が必要な電気盤。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:50	及び、
0:21:51	短期の、
0:21:53	示しておりますが、
0:21:57	図の右方の方に、
0:21:59	ヒーフ対策が必要な遮断器の台数を追記しております。
0:22:07	続きまして、コメントNo.12 について回答いたします。
0:22:13	説明資料、
0:22:15	165 ページをご覧ください。
0:22:25	こちらの図では、
0:22:27	先行分、先行審査プラントとの、ヒーフ対策の比較を示しております。
0:22:34	図として、以前は青色を使用して、3色で表示を示しておりましたが、
0:22:41	説明としてわかりやすくなるように、赤と黒の移植にて、
0:22:47	表記をするように、
0:22:49	資料を見直しました。
0:22:54	続きまして、コメントNo.13 を説明いたします。
0:22:59	補足説明資料 514 ページをご確認ください。
0:23:09	こちらは、
0:23:12	理事、開閉器という言葉と、荘司コンパクターという言葉が同一であるということがわかるように説明することというコメントでしたので、
0:23:21	開示、開閉器、
0:23:23	の後に、荘司コンタクトと同じものであるという旨を説明を追記しております。
0:23:29	また、
0:23:30	これ以降出てきます。会議開閉器という言葉の後に、すべて消磁コンタクトという
0:23:37	地域を追記いたしました。
0:23:41	以上で説明を終わります。
0:23:52	制定は昨日ありがとうございました。それでは、
0:24:05	補足の
0:24:07	448 ページのですね、
0:24:16	最後の以上の通り、①で負荷として想定される動きより山西オカれない。
0:24:24	駐車場と想定される設備の合計容量小さいことから、
0:24:28	日比野%最大TLなんですけど、
0:24:32	ちょ、ちょっとすみません私あんまりこの、
0:24:37	言葉がちょっとよく理解できてなくてですねちょっともう1回説明してもらってもいいですか、そんな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:48	はい。中国電力の尾川です。
0:24:51	こちら、447 ページの、あ、すみません 448 ページの方なんですけども、
0:24:57	まず、長期TBとしましてあ、すみません失礼しました。ガスタービン発電機の最大負荷容量としまして、有効性評価の中で長期TBがまず一番最大であると。
0:25:10	いうところからガスタービン発電機の容量を設定したのになります。
0:25:15	そのうち、長期TBでは、RHRポンプ 2 台を起動すると、
0:25:21	RHRポンプ 2 台で、注水及び冷却を行うということを想定しておりますが、その長期TBでは起動しないもの。
0:25:31	であります。その他の負荷を起動させたときに、ガスタービン発電機の容量が足りているのかというところを、を評価したのになります。
0:25:43	時に、考慮しますものは、
0:25:46	最大の長期TBでは、起動しないと、想定しておりました低圧炉心スプレイポンプ、こちらを起動させるということを考え、
0:25:57	ました。その時に、
0:26:01	単純に多数だけではなくて給水機能としまして、LPCSがあるので、RHRは停止させることができる機能喪失していると。
0:26:12	いうことを想定をいたしまして、その差分を出しまして、
0:26:18	RHRポンプ 2 台が停止すると、代わりにLPCSポンプを起動させるというところで、
0:26:27	使用しないと想定されるRHRポンプ 2 台の、
0:26:31	容量の方が、
0:26:33	追加する負荷でありますLPCSポンプを使用した場合、
0:26:38	よりも上回っていることから、長期TBで想定している。
0:26:45	容量というものはガスタービン発電機の中で、最大であるというところを示したのになっております。
0:26:53	以上ですが、回答となっておりますでしょうか。
0:27:04	きちっと伊ワサキ支社長町ってところよろしいですか。
0:29:36	規制庁岩崎ですすみません藤。
0:29:42	今日、
0:29:46	長期吉備イエイ。
0:29:48	のそのガスタービン発電機の
0:29:54	負荷に、
0:29:56	追加する負荷が①の 1079kWで、
0:30:03	そうした場合、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:08	残留熱除去ポンプ 2 台は、
0:30:15	使用できないですか。
0:30:22	になるから。
0:30:23	1082
0:30:25	胃ろうとしているので、
0:30:28	追加負荷を想定した場合でも、
0:30:33	減る側は、
0:30:35	母をKW減るアガワが多いから、
0:30:40	そもそもの長期TBの、
0:30:45	不幸。
0:30:46	が最最大ってことですか。すいません。
0:30:53	はい。ため、中国電力の尾川です。
0:30:56	ご認識の通りでして、説明書の方の 32 ページの方に、ガスタービン発電機の
0:31:06	最大所要負荷リストがありますので、こちらの方、参照していただけますでしょうか。
0:31:14	説明書の 32 ページになります。
0:31:19	表 3-8 としまして、ガスタービン発電機の最大所要負荷リストとありますが、こちらがガスタービン発電機で想定している、
0:31:31	長期TBで想定している最大の負荷になります。このうち、表のほうの起動順序⑧、⑨について、RHRポンプ 2 台を起動させると。
0:31:43	いうことを想定しております。
0:31:46	この長期TBで、想定していますRHRポンプのかわりに、LPCSポンプを起動させるということを想定した場合、LPCSポンプを起動させた方が、この
0:31:59	合計でありません。失礼しました。一番下にあります合計の 4089kWよりも減るといことがわかりますので、
0:32:09	この長期TBで想定しているものが、ガスタービン発電機の最大所要負荷であるということを説明したものになります。
0:32:19	以上です。
0:33:56	中国電力、小川です。今のご回答でよろしかったでしょうか。
0:34:01	形状イワサキざっと。
0:34:07	は、
0:34:07	これはただ単にちょっと私の理解不足だと。
0:34:11	漏えいと。
0:34:13	手当の新スプレイポンプとその残留熱ず一代替状況本部。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:21	これは多分その容量が大きいのでこれを想定した時っていうのは、そもそもここ、この二つがぼが起動しなきゃいけない場合っていうのは、
0:34:33	残留熱除去ポンプは使えない状態。
0:34:39	だから、使えない状態になってるんですか。
0:34:48	中国電力の尾川です。
0:34:52	今回のこの想定につきましては、特に有効性評価の中で想定した事象ではございませんので、仮にLPCSポンプを回すと、
0:35:04	いうことを想定すると、長期TBで使用しております。同じ注水機能を持つRHRポンプ、こちらの方が使用、
0:35:14	できないと、使用する必要はないということで、想定事象を考えまして、RHRポンプを使用しないという前提で、LPCSポンプを代わりに回すと。
0:35:26	いうことを想定したものになっております。特にこれが有効性評価とかで、お示ししているものではございませんので、あくまでそのGTGの、
0:35:37	最大所要負荷容量としまして、長期TBでやっているところが最大なんだというところをお示したのになります。
0:35:47	以上です。
0:36:13	規制庁イワサキ沢金田線ありがとうございました。
0:37:02	規制庁イワサキつあごめんなさいちょっと最後最後というか衛藤。
0:37:07	最後ではないんですけど一応長期TBの不確定、これって補足の 32 にある
0:37:15	4441189
0:37:24	中国電力の尾川です。
0:37:29	今言われたのは、説明書の方の 32 ページの方だと思いますけどもこちらの方で、表 3-8 で示しておりますこちらが長期TBで、
0:37:39	使用する負荷としましてガスタービン発電で想定したのになっております。
0:37:45	以上です。
0:38:04	規制庁イワサキでさ。わかりました。
0:38:07	磯土佐補足の 448 に書いてある有効性評価の事故死所DBの府川最大といえるの。
0:38:17	ここで言ってる、長期TBの負荷、
0:38:23	は、この 32-4100 説明書本店より 32 ページの、
0:38:30	4189
0:38:32	封水ですか。
0:38:36	中国電力の尾川です。はい。ご認識の通りで、こちらの 32 ページの方が長期TBで最大と言っているものの、他になります。以上です。
0:39:19	規制庁岩崎ですわかりましたありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:17	市長の吉崎です。
0:40:19	説明あったところ、少しだけ
0:40:22	もう一度確認だけなんですけど、比較表の
0:40:27	20 ページ。
0:40:31	DGのカーでB系の方が大きいということで先ほどある程度の
0:40:38	B、C系がある。
0:40:40	花島大城は、
0:40:43	案件、
0:40:45	例えば、
0:40:47	8 ページの方は、
0:40:50	小分けのB-Bは、これは、
0:40:56	要は、
0:40:57	表 3 の入戸、
0:41:00	26 ページの、
0:41:02	今日よりも、
0:41:04	少ない理由をしてくれ。
0:41:21	中国電力の尾川です。
0:41:24	今言われたのは、すみません比較表の 26 ページ、表 3-2 と比較表 28 ページ。
0:41:35	表 3-4 の不可能。
0:41:39	違いということでよろしかったでしょうか。
0:41:44	鎮目吉田です。はい。その通りです。
0:41:49	はい。中国電力尾川です。
0:41:51	こちら、表 3-2 と表 3-4 につきましては、
0:41:56	まず表 3-2 の方は、原子炉を、失礼しました発電所を安全に停止するために必要な負荷と。
0:42:04	ということで、外部電源喪失時に、必要となるであろう負荷を想定したものになります。
0:42:11	一方、表 3-4 につきましては、工学的安全施設の作動に必要な負荷ということで、LOCA事象で必要になるものを想定したものになっております。
0:42:23	そのため、LOCA時には、RHRポンプ 2 台が必要なんですけども、こちらの表 3-2 の方の外部電源喪失時では、
0:42:34	RHRポンプは 1 台ということで、想定する事象が異なっておりますので、必要となる、想定するかが異なっているというところで容量の違いが出てくるものになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:47	以上です。
0:42:57	規制庁の伊勢です。
0:43:01	B、D、D-D2、ある程度CとDが合ってるってのはわかるんだけど、
0:43:08	庄野さんの方は、
0:43:11	これは、そっか。
0:43:12	そっか。
0:43:15	アビル装置だからRHRはBしか、
0:43:18	B層、E-1 でしかいないから、
0:43:21	石器の愛知だけと。
0:43:28	先ほどの家田さんでしたっけ。
0:43:32	表のサミット表の中、はい。
0:43:35	はい。あ、失礼しました。中国電力の尾川です。AとBの違いは、単純に負荷が載っているものの違いがございます。Aの方には、RHRポンプ 1 台、Bの方にRHRポンプ 2 台、
0:43:48	が載っておりますので、その差があります。ただ想定する事象としましては、aの方でも同じ発電所を安全に停止するために必要な負荷としまして、外部電源喪失時に必要な負荷と、
0:44:03	あと、表 3-3 としましては、公安系動作に必要な負荷ということで、ELOCA時に想定する負荷を、
0:44:12	ここで積み上げたものになっております。
0:44:15	以上です。
0:44:26	規制庁の出席ですそうすると比較の 429 ページで先ほど、
0:44:31	A系とB系の違いのところを、も、
0:44:34	不明。
0:44:40	繰り返しになるけどRHRはB、BのDG2 台以下が持ってるけども、
0:44:47	事象によって、来月あたり 1 台でいいから、
0:44:52	で、公安系の作動時にだから、
0:44:58	表とは少し違うってことですね。
0:45:04	はい。中国電力の大川です。
0:45:07	補足説明資料 429 ページの方については、またこれが想定事象が異なっておりますこちらSEDに必要な負荷を想定したものになっております。
0:45:19	そのため、LOCAの方に近い事象で積み上げておりますけども、RHRポンプについては、乗っている
0:45:28	負荷として

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:30	接続されている台数が違いますので、A系では1台、B系では2台ということで容量の違いが出ているものになります。
0:45:38	以上です。
0:46:02	規制庁優秀だけど、説明はわかりました。ちょっと表のタイトルで、何かエスエイチってわかるようにしてもらえるとありがたいんですけど。
0:46:11	あるでしょうか。
0:46:13	はい。中国電力、尾川です。そうしましたら、補足説明資料の429ページの方です。こちら表1で、ディーゼル発電機からと書いておられますところを、
0:46:26	重大事故等時に想定するようなことがわかるということで、表のタイトルの方見直したいと思います。
0:46:33	以上です。
0:46:37	はい。成長井関です。よろしくお願いします。
0:46:40	少々お待ちください。
0:47:03	規制庁の主席です。皮膚の関係で、
0:47:06	その、
0:47:08	519ページ、マスキングになってるところなんすけども、
0:47:12	ここで先ほど、何か、
0:47:17	このアークエネルギーの閾値等、その短絡の敷地の、
0:47:22	明確にということだったんですけど、これはこのマスキングだから上の下の5-6とか6-6の中の、
0:47:32	上の赤い字のところ、これが追加になったってことでよかったです。
0:47:41	中国電力みゆきです。
0:47:43	ご認識の通りです。
0:47:51	以上になります。
0:48:00	ページウエスギ了解しました。
0:48:03	関連するところも他も同じように反映されてるってことで、
0:48:08	よかった。
0:48:12	反映するところも反映されていると説明があった。
0:48:16	はい。その認識で了解し、
0:49:02	規制庁の井関です。ヒーフのところ、先行、他プラントとの比較表で、
0:49:09	見やすくするから青いところを削ったと思うけど、
0:49:13	青いところ削れというコメントをしてなくてですね、
0:49:18	ちょっと
0:49:19	要は、前の資料と今回のこの
0:49:23	5-1の資料で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:25	どっか矛盾しているところがあったからそこを、
0:49:29	正すようなコメントだったと思ったんですけども、違いましたっけ。
0:49:53	中国電力結城です。少々お待ちください。
0:50:56	あ、規制庁のヨシザキです。
0:50:58	今回は確か、
0:51:00	前のページの 461 先。
0:51:07	#NAME?
0:51:12	電源盤で火が起きた場合もDGが止まりますよって言ってて、
0:51:18	564 ページではそれがわからなかった。
0:51:22	終わってんのって話をしたと思ったら、
0:51:25	何かそういう話はなくなってしまったんです。
0:51:30	実際その先行プラントとの差異はどうなってるかっていう視点で、
0:51:36	確認したのと、資料館で少し整合があるなと思ったのでそこを、
0:51:41	指摘したはずなんですけど。
0:51:43	何かちょっと情報が削られて、直ったのかよくわからないんですけど。
0:51:52	中国電力の武丸です。
0:51:57	昨年前回ご説明をした際にはですね、
0:52:02	青色、識別等、赤色脳その仕切れ通の二つの情報を記載しております、
0:52:14	青色の表記にしてたのがですね、深川の方の
0:52:21	遮断器、今回はもうそこは黒字にしています。そこが遮断するとき、
0:52:29	ディーゼル受電遮断器の開放なりとか、
0:52:33	以前の期間停止とか開示会議等に、そういったところを青色にしていた一方
0:52:41	で、 皮膚対策としてご説明をさせてもらいたい。郷一理AAの動作で、タイマーの動作を介して、水井遮断器の開放、
0:52:53	中で、ディーゼル受電遮断機のところで皮膚が起こったときの対策ね、その赤色という逆の情報が、
0:53:03	あったのをですね、改めてご説明させていただいて、ご説明した時のコメントを踏まえてですね、今回ですね、
0:53:15	インテルの受電遮断器のところで皮膚が起きたと。その時に、1 例で対応していきますというところだけをですね、わかりやすく、
0:53:25	赤色にさせていただいたというふうな修正になります。以上です。
0:54:04	市長の井関佐野。
0:54:06	間宮さんの観点で削ったってのは
0:54:09	議会、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:11	セキとして、この
0:54:13	最初の何だ、565 でなくて、
0:54:17	461 とか 462 の方では、
0:54:22	ようわあ深川の遮断器が開放したら、これもDGがテスト。
0:54:29	会社電気、
0:54:30	が、
0:54:32	停止は投入なされるのか。
0:54:35	素行は、
0:54:36	これは書かれてない。
0:54:39	何か。
0:54:40	400、565 の表と、
0:54:43	461 の、
0:54:45	関係が、
0:54:47	違って見えるようです。
0:54:49	ここはいかがでしょ
0:55:01	中国電力の武村です。ちょっと確認します少々お待ちください。
0:57:05	中国電力みゆきです。
0:57:07	と、今、
0:57:10	ご確認があった。
0:57:12	補足説明資料の 462 ページの方では、
0:57:15	衛藤。
0:57:16	2 ポツ、図の読み方の例のポツの 2 ポツ目として、
0:57:22	B、メタクラ、母線遮断器の皮膚が発生した場合に、上流の非常用ディーゼル発電機を停止させることにより、短絡電流を遮断するという記載している。
0:57:34	ということと、
0:57:35	565 ページの方で、
0:57:39	海路開閉器を投入するということで、進展を防止するっていう記載が異なっているというふうに、
0:57:49	いうことを確認されているということ。
0:57:52	と理解しましたが、よろしかったでしょうか。
0:57:58	規制庁井関宗でその通りです。
0:58:02	何だ、
0:58:03	今回島根は随時遮断器だけじゃなくて、その深川の遮断機の皮膚も、
0:58:10	想定してや。
0:58:11	ている。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:14	前、か進行の箇所だけは
0:58:17	工認段階で深川白木あって、対カーで別途、
0:58:23	DG遮断器だけを、後でやってるんですけど、
0:58:27	今回嶋両方一緒にやるってことなんで、
0:58:29	そこが少し明確になった方がいいのかなと思って、福原さんから、何だ。
0:58:37	理事しゃ断器松川白木が皮膚発生した場合は、
0:58:42	励磁が遮断器と弱面に行って開示を、
0:58:46	投入する。
0:58:47	ということがわかるようにしてもらえばと。実は粗相でした。
0:58:52	事実を確認して、赤いていただきたいと。
0:59:02	中国電力のみゆきです。
0:59:07	確かに、弊社のインターロックの、
0:59:11	流れとして、深川で、
0:59:15	流れた際に、深川で皮膚、深川の遮断器で、皮膚が発生したし、
0:59:22	際には、受電遮断機の方、ディーゼルの受電遮断機の方を
0:59:26	インターロックとして、遮断しに行きます。
0:59:34	そのあたりの記載。
0:59:36	について、二つの表の方、
0:59:40	ずれている部分が、
0:59:43	あるかちょっと確認をいたしまして、記載のほうを適正化いたしたいと思いま す。
0:59:48	以上です。
0:59:52	市長の井関です
0:59:54	もう1回その確認だけなんですけど、これから遮断器皮膚起きた場合のロジック をもう1回、
1:00:02	なんか、
1:00:04	図でもいいんですけど説明してもらいたいんですけど。
1:00:14	中国電力宮木です。
1:00:17	補足説明資料 462 ページの、
1:00:20	方で説明をいたしたいと思えます。
1:00:27	図の
1:00:28	中の、
1:00:30	0 図の読み方のところの、
1:00:37	案。
1:00:38	1 ポツ目で説明をさせていただきたいと思えます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:44	2Dのメタクラ母線遮断機、
1:00:47	①、または、
1:00:49	②が寄付が発生した場合は、これが深川で、
1:00:55	チーフ、深川の受電遮断機で寄付が発生した場合を示しています。
1:01:00	この場合、上流の遮断機であるDGの受電遮断機、
1:01:05	③の方で、安楽電流を遮断し、するということで、
1:01:09	対策を考えております。以上です。
1:01:29	規制庁岩崎ですが、すいません。今のご説明だと、その深川の①②、
1:01:36	発生した場合は③、
1:01:39	遮断しますよってなってるんですけど、
1:01:45	565だと、深川はヒーフ発生した場合は、
1:01:52	Dの受電、
1:01:57	事前側の遮断機も止めて、かつDも止めるって、
1:02:03	やってますよね。なんかそこがちょっと、
1:02:08	蔬菜差異があるふうに、
1:02:10	見えるんですけど、
1:02:12	いかが。
1:02:26	網干上本直接的に聞くと1度に
1:02:32	皮膚が発生したとき、DDは止めるんですか止めないんですか。
1:02:42	中国電力の結城です。
1:02:46	少々確認しますので、お待ちください。
1:03:34	中国電力の宮木です。
1:03:36	ご認識の通り、東郷市の過電流遮断器が動作すればDGがトリップします。
1:03:43	以上です。
1:03:52	規制庁イワサキずっとそうなると、1と2がDNA皮膚発生した時もその
1:04:00	内のたまりが作動することになるってことは、金丸ですよ。
1:04:09	中国電力の宮木です。ご認識の通りです。
1:04:14	そう。そうなると、図の読み方の一目、
1:04:20	要は、
1:04:22	あとちょっと美人まで触れとかなないと。
1:04:26	実態とそぐわないんじゃないんですか。
1:04:29	どう、どうですか。
1:04:48	中国電力の武丸です。
1:04:53	ご指摘いただいております通り、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:57	この 460、通し番号では 462 ページのこのウノ読み方の一つ目のポツのところは、
1:05:04	1 の遮断機とか 2 の遮断機のところで、麻痺数が発生するというふうな、事故が起きたときには、当然短絡電流の流れて、3 の遮断機の遮断ということを説明させてもらってますし、
1:05:18	51 リレーが動作するような、短絡事故であれば当然そのディーゼル遮断機、ディーゼル本体の方も機関停止。
1:05:30	になります。ただ、ここですご説明をしたかったのは、
1:05:35	そういう大きい短絡電流が流れたときには、当然このさ③の遮断機、ディーゼル受電遮断機の遮断でもってですね、短絡電流が、
1:05:46	除去されるというところが、支配的、ディーゼルでも当然止まるんですけども、それらも早く遮断するのは、通常の③の遮断機というところもありまして、
1:05:59	この図の読み方のところの記載は、ディーゼルの停止のことまでは言及していませんでしたけども、ご指摘踏まえましてちょっとその辺のところ、後段の資料との整合性も含めてですね、
1:06:11	わかりやすいようにちょっと検討したいと思います。以上です。
1:06:24	規制庁の吉田です前回、そういった趣旨でコメントして少しず、お互い意思の疎通ができてなかったのかなと思っていて、
1:06:34	実際にそういうふうに変える上がってるんだったら、こっちにも書くんじゃないかっていうことで、そういう認識だったので、
1:06:46	少し何か違うのかなと思っていて、
1:06:50	事実に基づいて、まず説明をしていただいて、資料館の統一というか、整合を図っていただきたいというのが、
1:07:00	今回の再々コメントというか、
1:07:04	そういう意味で指摘をしております。
1:07:08	よろしいでしょうか。
1:07:14	中国電力の三木です。
1:07:17	伺った件、拝承いたしました。
1:07:20	いただいたコメントをもとに、記載両方見直したいと思います。以上です。
1:07:49	規制庁イワサキえさをちょ、ちょっと単純なというか基礎的なご質問で恐縮なんですけど
1:07:59	深川の遮断機、
1:08:02	ヒーフが発生したときに、その
1:08:05	すぐさま、
1:08:07	とDの上の受電、上流のその遮断機が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:12	遮断器、遮断器遮断した時って、
1:08:18	551 の 2 例って、
1:08:23	高さ作動しないんですか。
1:08:26	その深川の守あの深川ブーフが発生したことがわかってすぐその受電が遮断器で、ここは遮断したときって、それはもう遮断されてるからその後 1 乗り入れとかっていうのは特に、
1:08:39	何を動作せずにもう遮断されてますよっていう状態になる。
1:08:51	中国電力の三木です。
1:08:53	深川の受電遮断機の方でチーフが発生した場合は、その受電遮断器の動作によっても受電。
1:09:03	短絡電流の方が遮断できないと考えておりますので、
1:09:08	過電流リレーの 5 市が動作して、
1:09:12	DGの受電遮断機の方を切りに行くことになると考えております。
1:09:17	以上です。
1:09:56	市長イワサキさあごめんなさいちょっと私の質問はあんまりあれだったかもしれないですけど、
1:10:02	そっか、5、
1:10:07	1 の単位、作動して、
1:10:13	受電。
1:10:18	事前、
1:10:20	側のその遮断機が起きると、DGを切るのは同時なんですか。
1:10:30	中国電力水木です。
1:10:32	565 ページの方で、
1:10:36	説明いたします。
1:10:38	565 ページの島根 2 号機のインターロックのブロック像確認ください。
1:10:44	こちらで示しております通り、
1:10:47	通常の流れとしては、
1:10:50	過電流継電器の 1 リレーが動作しまして、
1:10:54	ディーゼルのロックアウトリレー動作を行った後に、
1:10:58	ディーゼルの受電、
1:11:00	遮断機の開放を行います。
1:11:04	以上です。
1:11:28	そうですか。規制庁ヨシザキそうするとだから今のロジックロックでいうとロックアウトリレー動作すると、Dの期間停止と先回は同時に、
1:11:38	入るっていう、そういう説明でよかったですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:45	中国電力三木です。ご認識の通りです。
1:13:53	あ、規制庁の吉田です確認だけですけど。
1:13:56	ブロック図でいうと、上のブロックでいうと5市が作業すると録画撮りで動作して、DGの機関停止と遮断機開放がレジの遮断機開放が同時に行って、
1:14:07	励磁の不参加が成功すると、アンドで庄子コンパクターが入ると。
1:14:13	そデージーの受電遮断器開放しない場合は、
1:14:17	タイマーで遅延した後に、そういうコンタクタが入るってことで、赤のところ、単線建設部の十河一井Dから太い赤のタイマーところを示している。
1:14:29	粗相そういう理解でよろしい。
1:14:35	中国電力宮木です。ご認識の通りです。
1:14:39	以上です。
1:14:44	成長して、とりあえずわかりました。で、ちょっとこれ書き方だけなんですけども、補足の564ページ以降で前のページなんですけど、
1:14:57	ここの注記の※1 込み込みさってというのは、
1:15:01	これは、
1:15:03	どれを指してください。
1:15:16	中国電力の三木です。
1:15:19	こちらの注記につきましては、その前段の5ポツの(1)(2)の中で、
1:15:25	注記として出てきております1から3を示しております。
1:15:30	以上です。
1:16:57	規制庁の井関里は単なる記載できないですけど、一位が先行Pで2が島根で3が先行B。
1:17:08	になっいななんか上の順番と合わせることでできないですか。
1:17:13	Dの1人チームリーダー書いてあるから、これ先方Bの下に、
1:17:20	島根、
1:17:21	真崎イシモリ改訂選考ピット。
1:17:24	何でPとこの下にイシマル入ってる。
1:17:34	ちゅ
1:17:35	中国電力の宮木です。
1:17:38	こちらの5ポツの(1)の記載として、まず初めにPWRと島根2号機の比較を記載しているので、
1:17:49	その順番で、注記の1、注記のみを振っております。
1:17:55	また、そのあと、(2)の方で、先行BWRプラントとの比較のほうを記載しておりますので、現在のような記載の順番としております。
1:18:06	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:10	規制庁の井関佐野、先行Pと、
1:18:15	近いわけじゃないから、
1:18:16	どちらかというと施行日、BWRDBを参考にして、
1:18:20	現行の、
1:18:22	BWRの対策に近い。
1:18:26	の何か
1:18:28	そういった意味で少し
1:18:31	記載を検討いただきたいんですけども。
1:18:33	いかがでしょう。
1:18:38	中国電力の三木です。
1:18:42	それでは、現在の記載として(1)と(2)のPWRと先行BWRの記載をした後、 一番 2 号機の記載。
1:18:55	に関する部分を記載してその順番で説明するというような記載に見直すことで いかがでしょうか。
1:19:04	規制庁の伊勢小木曾 0 で、それが何か、
1:19:08	普通というか、それが何かしっくりきそうですね。先行の、
1:19:12	ピーターであるBWRあって、島根があるという方がしっくりくるので、それでお 願います。
1:19:21	中国電力の三木です。
1:19:24	わかりました。そのように反映いたします。以上です。
1:19:53	慎重に出席してちょっと、前回からのおさらいで、
1:19:58	前、先行プラントのB-Bとの差分について、
1:20:05	説明して参りますこの真ん中の 565 ページの真ん中の表との違い。
1:20:23	中国電力の三木です。
1:20:28	先行BWRプラントとの違いといたしましては、
1:20:33	島根 2 号機では、
1:20:36	まず過電流遮断器の 1 例が、指しますと、
1:20:42	理事を、
1:20:44	期間停止するためにロックアウトリレーが、もともと停止する思想でインターロ ックが組まれております。
1:20:53	一方で、先行BWRプラントの方では、
1:20:59	%電流、
1:21:00	-510 が動作しても、
1:21:03	ディーゼルの受電遮断器を開放させに行くだけで、
1:21:07	ディーゼルの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:08	ロックアウトリレーの方は動作しないようなインターロックとなっております。
1:21:14	以上です。
1:21:27	制定の井関ですDGの6ヶ月に直接入らないってのはわかったんですけど、L OCAとの関係で、
1:21:35	すぐするプラントのところの、
1:21:38	ロジックについても、
1:21:40	お願いし、
1:22:00	中国電力三木です少々お待ちください。
1:22:19	あ、規制庁の吉崎ですほぼそれはここにはロジックとして書いてないっていう、
1:22:25	ことでしたか。
1:22:38	中国電力宮城です。ロジックとしては、申し訳ありません。記載しておりませ ん。こちらの、
1:22:47	565 ページの皮膚対策の注記のほうで記載しているようなところが、今ご質 問、
1:22:55	のあったところだと思います。
1:22:58	島根2号機では、過電流、
1:23:01	ササキ51が動作した場合には、
1:23:04	LOCA発生時の有無にかかわらず、ディーゼル機関を停止いたします。
1:23:08	一方で、先行プラントとしては、
1:23:11	を事例が動作した場合は、僕発生の有無にかかわらず、
1:23:15	受電遮断機のみを回答する。
1:23:17	ばい。
1:23:19	であったりとか、
1:23:20	発生の停止の有無によって、
1:23:23	ディーゼル機関を停止するプラントが存在します。以上です。
1:23:31	規制庁石崎です。
1:23:34	ロジック上で書いてないところだったんですねわかりました
1:23:38	先ほど最初の説明の方向か、
1:23:41	51月どうしても期間、
1:23:44	は止めなくて、自転車だけのかいってのは、
1:23:47	この一番上のロジックでそのDGの録画撮り入っていないから、わかったんです けどその下の、
1:23:53	そのあとの説明がどこなのかなと思って確認したかったわけですけども、この 10分を書いてなくてっていう、条件、
1:24:03	そういうことで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:05	よろしいですか。
1:24:11	横尾電力みゆきです。ご認識の通りです。
1:27:20	規制庁吉崎です。比較表。
1:27:23	に戻っていただいて、
1:27:25	本 16 ページ。
1:27:29	GTGの、センコーとの社員。
1:27:34	ウエキなんですけど、
1:27:36	環境運動は 40 度においてって書いてますけど、これはだからガッキーの環境温度が、
1:27:43	40 度、
1:27:46	設計して、島根の環境運動を外気は 40 度ってことでよろしかったですか。
1:27:58	中国電力の尾川です。
1:28:01	島根のガスタービン発電機につきましては、ガスタービン発電機建物内に設置しております、建物は、外気からの空気を、
1:28:12	おりますので、外気温度として 40 度までは、
1:28:18	ガスタービン発電機については定格出力が出力できるということで設計をしたものになります。
1:28:24	以上です。
1:28:31	規制庁の薄井凱生として島根発電所で設計としては、
1:28:40	外気の温度が 40 度なのが、これマックスで設計すると、そういう、
1:28:47	理解よろしいですか。
1:28:57	はい。中国電力尾川です。
1:29:00	島根としましては外気温度 40 度で、ガスタービン発電機について、定格出力ができるということで、設計をしたものになります。以上です。
1:29:14	規制庁の井関、他の設備も、例えば可搬の発電機とか、外気温 40 度、
1:29:23	要は他の。
1:29:25	SA緊対についても、
1:29:27	外気の温度として、その環境温度 40 度でやってやってるというか、設計をしていると。
1:29:35	そそういう条件と同じ条件の方持ってきているという理解でよろしいですか。
1:29:43	中国電力の田原です。例えば、
1:29:47	イソノ可搬のSA設備とかを超えて使用する設備につきましては、屋外の、
1:29:54	外気温に対して、40 度と設定した上で
1:29:59	それらの経緯について健全性を確認しているというところがございます。ご認識の通りと理解しております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:08	規制庁吉住です。了解いたします。
1:30:13	できれば備考にその旨書いて欲しいんですけど。
1:30:17	よろしいでしょうか。
1:30:22	中国電力、尾川です。
1:30:24	了解いたしました。比較表備考欄の方に、その旨、記載をいたします。以上です。
1:30:39	規制庁の井関です。比較表の 41 ページで、
1:30:43	先ほど適正化していただいた
1:30:46	ところの、
1:30:48	充電器 3 台で、
1:30:52	真ん中の黄色ハッチで及び代替所内電気設備の
1:30:56	バックして 760kW っていうのは、
1:30:59	これは図。
1:31:02	充電器のトータルの、
1:31:05	坂です。
1:31:10	中国電力尾川です。
1:31:12	こちらの 769 キロワットについては、比較表で 42 ページ。
1:31:21	になります
1:31:23	42 ページの方の表な 3-9、高圧発電機車の負荷リストの方で、高圧発電機車で想定する負荷として最大となるもの。
1:31:34	が、瞬間的にですけども、769 になるというところで、最大負荷を見込んだものになっております。以上です。
1:31:51	規制庁の井関さん了解しました常用のその充電器だけじゃなくて、
1:31:56	その他の負荷も入ったトータルの
1:32:01	横井さん。
1:32:02	そうそう。
1:32:46	規制庁岩崎ですすみません
1:32:50	そう。
1:32:53	補足、444 ページで、いや、ちょっと日本語だけの問題かもしれないですけど
1:33:03	ここ、
1:33:04	長期TBの時の深野。
1:33:07	整理をしていると思うんですけど、ここ何か資料のタイトルが、
1:33:13	技術的能力の各手順におけるって、
1:33:17	いうふうになっているのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:20	ちょっとよくわからないとかごめんなさい、あんまり何か高いとしたその中身の話があんまりマッチしてないような気がするんですけど。
1:33:30	どうですか。
1:33:34	中国電力の尾川です。
1:33:37	こちらにつきましては、この補足説明資料については、そもそもがですね先行の、
1:33:49	審査電力であります、東海第2の突起から作成しているものになりまして、長期TBで、常設代替交流電源設備を、
1:34:00	想定した負荷として、最大負荷だと見積もっているんですけども、技術的能力の長期TBでは想定していないものを、
1:34:10	でも、まわしても大丈夫なのかというところを、評価した資料になっておりますので、あくまで技術的能力で、回す。
1:34:20	ラフタービン発電機に期待していると言っているものについて、長期TBでもまわしても大丈夫だということの説明したものになっておりまして、
1:34:30	タイトルとしては、リリース技術的能力の手順における、ガスタービン発電機からの給電を記載する負荷の整理ということで記載をしたものになっております。
1:34:42	以上です。
1:34:47	規制庁イワサキアイザワわかりましたそうですか。そうですね。なるほど。長期日。
1:34:52	武の地域じゃなくて、その他の手順でも、事故シーケンスでも入ってる。
1:35:03	機器を回すことを想定しているので各手順としているということでは、理解しました。ありがとうございます。
1:36:31	あ、規制庁の吉武です。前回、
1:36:34	リストで正式名称でなかった。
1:36:38	比嘉。
1:36:39	10、
1:36:42	こういう。
1:36:43	よく3床目4日。
1:36:45	正式な
1:36:48	名称してもらったんですけど、
1:36:50	1PdRCっていう、
1:36:53	これは結局、正式名称は何なんです。
1:37:03	中国電力尾川です。前回、TTR推定と記載しておりましたものは、こちらの※4の注記の4の方に記載しております燃料プール水括弧SA、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:15	こちらが正式名称になりますので、こちらの方に修正をさせていただきました。以上です。
1:37:26	規制庁吉崎です。了解です。ちなみにTTRって、
1:37:31	どういう訳も何ですか。
1:37:52	中国電力の谷川です。タイムドメイン、リーフレットメーターの略でございます。以上です。
1:38:03	規制庁の碓井それは、何だっけ。
1:38:06	超音波式です。何だっけ。
1:38:08	何気温、水系のこと言ってるんですか。
1:38:16	中国電力の高田でございます超音波式のことを指しております。
1:38:20	以上です。
1:38:25	規制庁伊勢です。超音波式のことTDIっていうんです。わかりました。
1:38:30	少々浅い。
1:40:16	あ、規制庁伊ワサキです。それではこちらからの指摘は、
1:40:21	以上となります。
1:40:25	中国電力から何かございますか。
1:40:35	中国電力尾川です。すいません資料中に1点誤記がありましたので、次回提出に修正をさせていただきたいと思います。場所としましては、補足説明資料、
1:40:49	の、
1:40:49	447 ページになります。
1:40:57	補足説明資料 447 ページで、下の方、注記で※1 としまして、高圧炉心、
1:41:06	失礼しました。低圧炉心注水ポンプと、いうことを記載しておりますが正式名称としましては低圧炉心スプレイポンプですのでこちらの方次回提出時に改めて修正をさせていただきたいと思います。以上です。
1:41:30	中国電力大庭です。中国電力こちらからは以上になります。
1:41:50	はい。
1:41:51	わかりました。
1:41:55	宗リーダー本日の指摘事項の確認をしたいと思いますが、準備はよろしいでしょうか。
1:42:31	中国電力小河です。画面の方を共有いたしました、ご覧になられていますでしょうか。
1:42:42	規制庁伊ワサキですはい。見えております。
1:42:50	中国電力尾川です。それではコメント内容について確認をさせていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:56	まず 1 番目、補足説明資料の 429 ページです。
1:43:02	表 1 のタイトルを、SA時に使用する負荷であることがわかるように検討すること。
1:43:08	2 番目、補足説明資料の 564 ページ。
1:43:13	BWRとの比較と、PWRとの比較の記載順を入れ替えしませぬと。
1:43:21	BWRの比較をしやすいよう検討することです。
1:43:26	3 番目、出力決定。
1:43:29	の説明書の方で、36 ページになります。比較表の備考欄に、各環境温度 40 度についての説明を記載すること。以上 3 点となります。
1:43:40	過不足ありましたら、誤開をお願いいたします。
1:43:49	規制庁岩崎ですすいません 462 ページの
1:43:57	図の読み方のところ、
1:43:59	ウワー的な確認して適正化するっていう形だったと思うんですけど。
1:44:07	そう。令和入っていないんですかね。
1:44:16	中国電力宮木です。おっしゃる通り、462 ページと、後ろの 565 ページの表 5-1 との記載の、
1:44:29	比較して、
1:44:33	記載の適正化をすると、というようなところを、
1:44:36	を追加します。
1:44:41	申し訳ありませんでした。
1:44:46	規制庁伊ワサキはよろしくお願いいたします。
1:46:21	中国電力小河です。先ほどのご指摘について、ナンバー4 に追加をさせていただきました。
1:46:28	補足説明資料の 462 ページと、565 ページ、こちらについて両ページの記載内容を比較して、記載を適正化することと、
1:46:40	ということで追加をさせていただきました。よろしくお願いいたします。
1:46:51	規制庁岩崎です。はい。それで田谷の方よろしくお願いいたします。
1:46:57	それではこちらからは以上となりますが中部電力の方から何かございますか。
1:47:08	中国電力尾川です。弊社からは特にございません。
1:47:12	以上です。
1:47:15	規制庁岩崎ですはい。それでは本日のヒアリングを終了したいと思いますありがとうございます。
1:47:22	どうした。
1:47:24	ありがとうございました。
1:47:26	津崎さん。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。